METAL & WOOD RACK

メタル&ウッドラック 取扱説明書
MK-L83N / MK-L63N

L83NL63N500132

保存版

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。組み立ての前に「注意事項」をよくお読みいただき、正しくお使いください。事故防止など安全のために、注意事項は必ずお守りください。お読みになられたあとは、必ず大切に保管してください。

組立上の注意

- 組み立ては平らな床の上で、床が傷つかないように段ボールや毛布等を敷いて行ってください。
- 組み立ての際は指などを挟まないように十分に注意してください。
- お子様の手の届く所に小さな部品を放置しないでください。
- 本製品はパーツを叩いて固定するため、叩いた面や連結部分の塗装がはがれる場合がございます。あらかじめご了承ください。

使用上の注意

- 耐荷重を超えて物を置かないでください。変形や破損する恐れがあります。
- ブラケットとボードはすべて使用してください。ブラケットとボードを抜いてしまうと安定性能、耐荷重性能が著しく落ちます。
- 転倒や破損の危険があるため、不安定な場所や段差のある場所には設置しないでください。
- 変色や変形の原因となるため、棚板の上には濡れたものを置かないください。
- 棚板の上が濡れた場合は、布巾などですぐに拭きとってください。
- 転倒の原因となるため、本体によりかかったり登ったりしないでください。
- じゅうたんやクッションフロアーなど柔らかい床面で使用する場合、長期間の使用により設置面がへこむ場合あるので当て板を使用しての設置をおすすめします。
- 電化製品を設置する際は、設置する電化製品の取扱説明書に従い正しく設置してください。発熱や発火の原因となります。また設置の際は平らになるようにご注意ください。
- 天災などの不可抗力や不当な修理改造、誤った使用方法に起因する破損や中古品での購入による損害は補償いたしかねます。
- 用途以外での使用はしないでください。

保管・点検上の注意

- 使用中に変形や破損が生じた場合はただちに使用を中止してください。
- 変色や塗装のはがれにつながりますので、ベンジン・シンナー・アルコール・磨き粉などの製品・薬剤は使用しないでください。
- お客様による修理および改造はしないでください。

メタル&ウッドラック組み立て動画のご紹介

メタル&ウッドラックの組み立て方を動画にてご覧になることができます。
右のQRコードを読み込むか、下記URLを入力すると組み立て動画のサイトが表示できます。
（組み立てモデル：MK-885N）

www.dreamware.jp/metal&woodrack/#how

製品仕様

品名	MK-L83N	MK-L63N
サイズ	W82×D44×H180(cm)	W62×D44×H180(cm)
重量	約 16kg	約 14kg
材質	支柱・ブラケット：スチール（粉体塗装） 脚カバー：ポリプロピレン ボード：合成樹脂化粧繊維板（塩化ビニール）	
耐荷重	ボード1枚当たり：50kg（総耐荷重：150kg）	
製造国	韓国	

商品のお問い合わせ・アフターサービスは、お買い上げいただきました販売店にご相談ください。

購入店名メモ欄

店名：

購入日：　　年　　月　　日

完成図

MK-L83N　　MK-L63N

■輸入・販売元　株式会社ドリームウェア
〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-11-6
☎0120-133-888 受付時間:平日10:00～18:00(土日・祝日を除く)
https://www.dreamware.jp/

部品リスト　すべてのパーツがそろっているか必ずご確認ください

- 支柱 ×8本
- ブラケット（長）×8本
- リバーシブルボード ×3枚
- 脚カバー ×4個
- L字補強金具 ×2個
- 金具固定ナット ×4個
- ブラケット（短）×8本
- ジョイント金具 ×4本
- ハンマー ×1本
- 金具固定ボルト ×4個
- サイドパネル ×1個
- 取り付けパーツ ×4個
- S字フック ×4本
- 樹脂フック ×4個

ご用意ください

- ■プラスドライバー　L字補強金具取付のため
- ■毛布やダンボール　床の保護のため
- ■軍手　けがの防止
- ■脚立や踏み台　最上段ブラケットの組み立てなどに必要に応じてご準備ください。

⚠ 組み立て前の注意事項

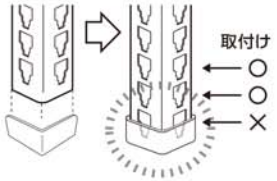
- 本製品はハンマーでフレームをたたき圧入させて組み立てます。床を保護せず組み立てると思わぬ傷が生じる恐れがありますので**必ず床面を保護してから作業してください。**
- 組み立て時音がでますので、夜間の組み立ては近隣に配慮して行ってください。

A　下段の組み立て方

①支柱４本に脚カバーをはめこみます。

⚠ 脚カバーを付けると最下段の取り付け穴は隠れます

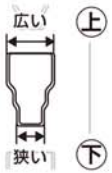
支柱の取り付け穴にブラケットを取り付ける際に、一番下の取り付け穴は、脚カバーで半分隠れてしまっていますので、
下から２番目以降の取り付け穴にブラケットを取り付けるようにしてください。



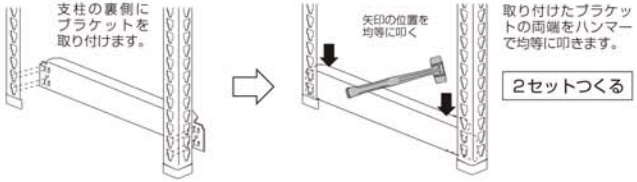
⚠ 穴の向きに注意

支柱の穴は図のように狭い方が下となります。上下逆に取り付けてしまうと他のパーツが取り付けられなくなりますのでご注意ください。

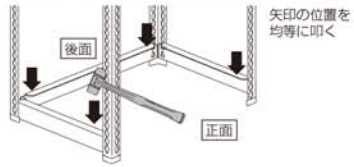
※上下を間違って取り付けてしまった場合、「分解の方法」をご参照ください。



②①の支柱２本に印に沿ってブラケット（短）を取り付けます。

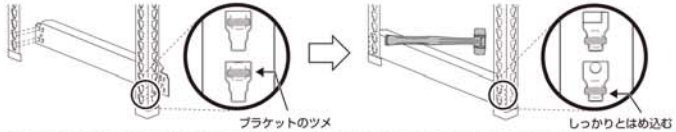


③②で組み立てた２セットの間の後面にブラケット（長）を取り付けます。

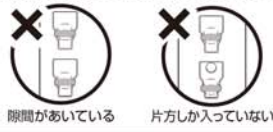


ブラケットの取り付け方

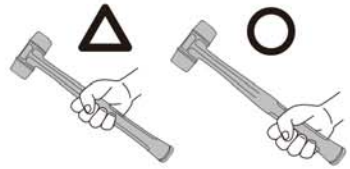
支柱の穴の広い方にブラケットのツメをかけ、ハンマーで左右均等に叩き、ツメの穴の狭い方にしっかりとはまり込むようにしてください。



⚠ ツメのはまり方に注意



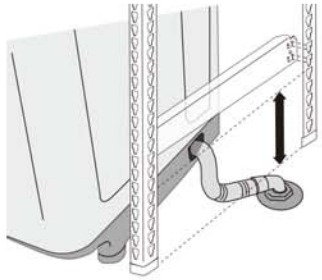
ハンマーの使い方のコツ



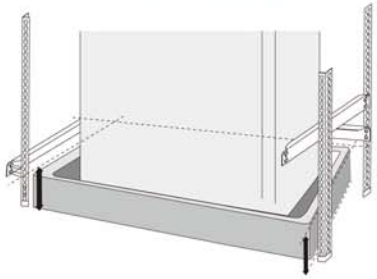
左のようにハンマーの真ん中を握って叩くと力が伝わりにくいため、右のようにグリップの先端付近を握り、振り落すように叩いてください。安全にご注意ください。

洗濯機周りに設置する場合のご注意

ブラケットが排水ホースにかからないよう、ホースの上にくるようにブラケットの高さを調節してください。

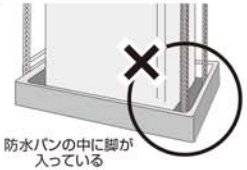


防水パンを使用している場合は、防水パンの上にブラケットがくるように位置を調節してください。

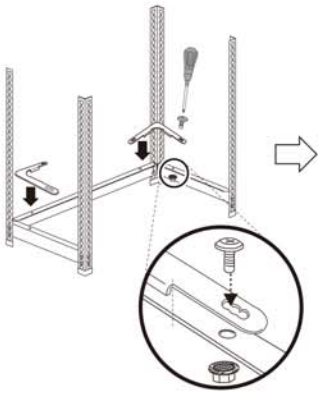


⚠ 支柱は床の上に設置

支柱は4本とも防水パンの外側に設置してください。

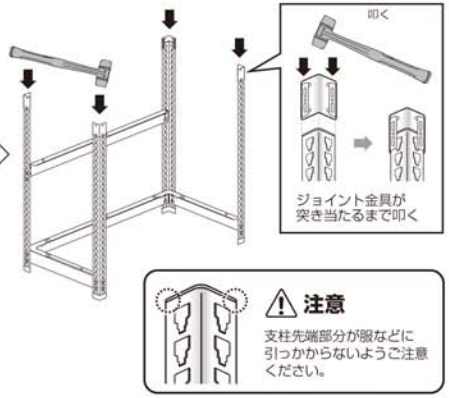


④L 字補強金具を左右のコーナーに
取り付けます。



⑤後面に補強用のブラケット（長）を
取り付けます。
取付位置は、下段支柱の中程で、
コンセントなどに干渉しない位置
で取り付けてください。

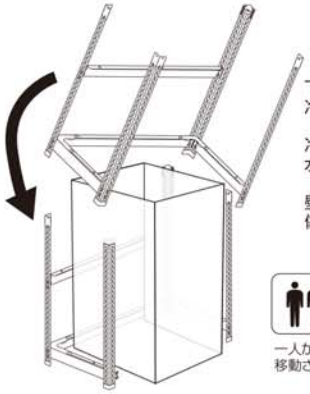
⑥下段の支柱先端にジョイント金具を取り付けます。



⚠ 注意

支柱先端部分が服などに
引っかからないようご注意
ください。

設置場所に下段を配置する



下段部分を、設置する洗濯機や
冷蔵庫などの周りに配置します。

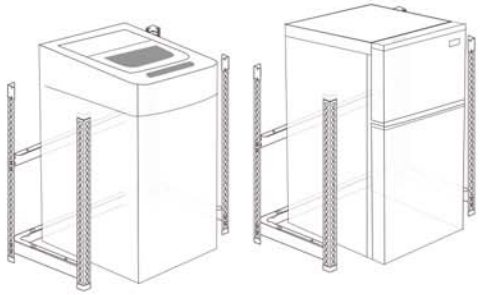
冷蔵庫のコンセント、洗濯機の
水道ホースは一旦外してください。

壁や冷蔵庫、洗濯機などを
傷つけないようご注意ください。

この工程はふたりでの
作業をおすすめします。

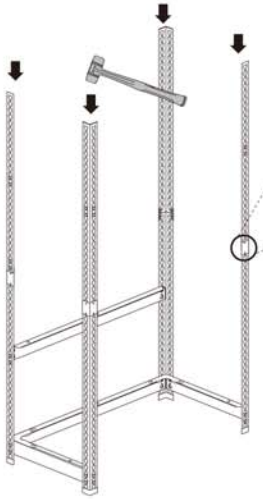
一人が下段の右側、一人が左側を持って、
移動させると安全に作業できます。

コンセントやホースがラックに干渉しないことを
確認して、ホースやコンセントを再び繋げます。



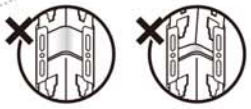
B　上段 / 中段の組み立て方

ジョイント金具の先端に残りの支柱を取り付けます。



⚠ 穴の向きに注意！

内側から見たとき、
2本の支柱の開が
5mm 程度になる
までしっかりと差し
込んでください。

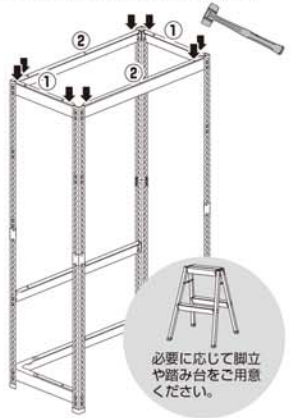


この工程はふたりでの
作業をおすすめします。

一人が両手で上下の支柱を支え、一人が支柱
先端をハンマーで叩くと安全に作業できます。

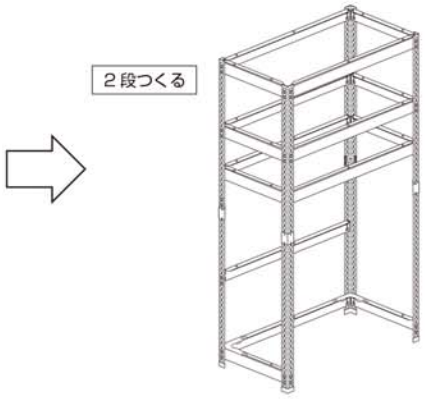
上段を取り付ける

一番上の支柱穴（2つ）に
①ブラケット（短）
②ブラケット（長）の順で取り付けます。



中段を取り付ける

中段を作りたい高さの支柱穴（2つ）に
① ブラケット（短）
②ブラケット（長）
の順で取り付けます。

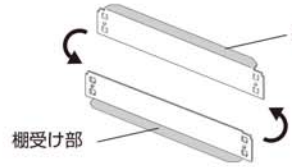


⚠ 最上段の棚を組み立てる際は、必ずブラケットの棚受けを上向きにして、フラットな棚にしてください。

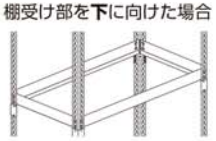
ポイント ハンマーでブラケットを叩いているうちに、先に取り付けた他のブラケットがゆるむことがあります。ブラケットを全て取り付け終わったら今一度各ブラケットがしっかり取り付けられているかを確認してください。

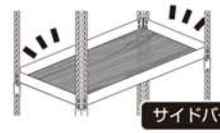
ブラケットの取り付け方向について

ブラケット（長）とブラケット（短）は上下どちらの向きに取り付けても
お使いになれます。棚受け部を下に向ければ深さのある棚に、上に向
ければフラットな棚として。上下組み合わせてもお使いいただけます。



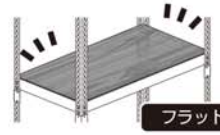
棚受け部を**下**に向けた場合



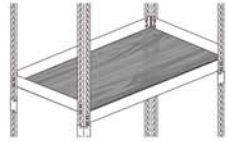


ブラケットは反転して取
り付けることで、サイド
バー付きの落下防止棚と
してご使用になれます。

棚受け部を**上**に向けた場合

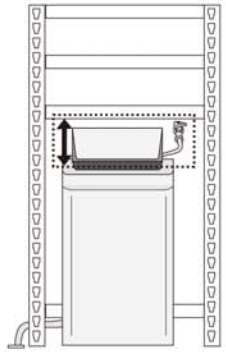


手前のブラケット（長）のみ
棚受け部を下に向けた場合

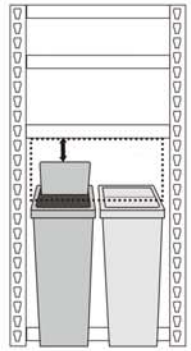


⚠ 一段目の高さに注意

一段目のブラケットを設置する際は
洗濯機の蓋を開けた状態であたらないか
水道蛇口にあたらないか、またダスト
ボックスの蓋を開けた時にあたらないか
などをご確認の上取り付けてください。



水道蛇口にあたらない
ようご注意ください。



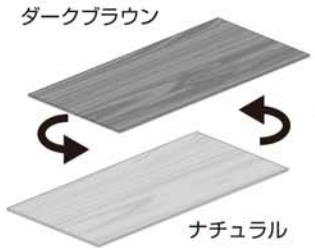
ダストボックスの蓋を開けて、
モノの出し入れができるかなど
ご確認ください。

ボードを取り付ける

各段の上からボードをのせ、四隅を押し込みしっかりとはめこみます。最後に全体の歪み・がたつきがないかを確認します。

⚠ ボードがはまりにくい場合は、四隅を均等に少しずつ押し込んでください。板の中央部を強く叩くと棚板が割れる恐れがあります。

リバーシブルボードについて



ボードはダークブラウンとナチュラルのリバーシブルとなっていますので、インテリアや好みに合わせてお使いください。

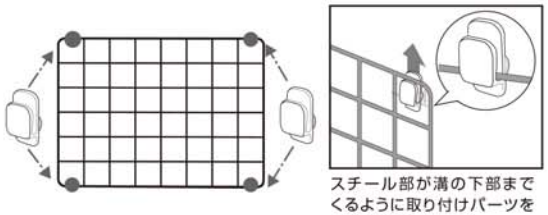
転倒対策用ネジ穴について

支柱にある穴は転倒対策のねじ止め用としてご使用いただけます。
ご家庭の壁面素材に合わせたネジで直接ねじ止めしてください。
（ネジは別途ご準備ください）

※上段と下段の間隔が狭いと、ボードが取り付けにくい場合がございます。その場合は、ブラケットを外してボードを差し込んでから、ブラケットを再び取り付けてください。

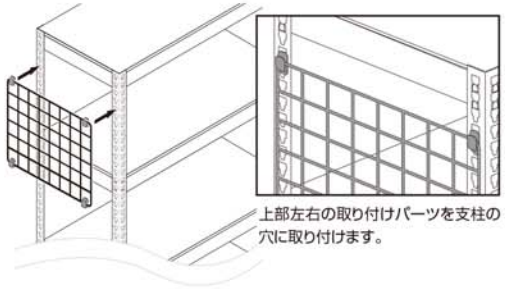
サイドパネルを取り付ける

1 サイドパネルに取り付けパーツを付けます。
下図の位置４箇所に嵌めてください。



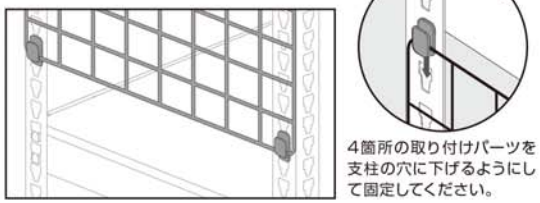
スチール部が溝の下部までくるように取り付けパーツを引き上げてください。

2 サイドパネルにセットした上部２つの取り付けパーツを、好みの位置の支柱穴に取り付けます。



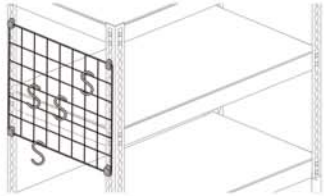
上部左右の取り付けパーツを支柱の穴に取り付けます。

3 下部２つの取り付けパーツも同様に支柱の穴にセットします。



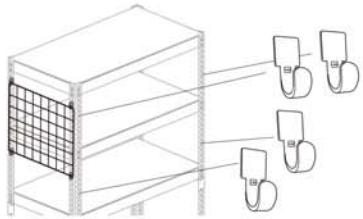
4箇所の取り付けパーツを支柱の穴に下げるようにして固定してください。

4 パネルに４つのＳ字フックを適宜とりつけます。

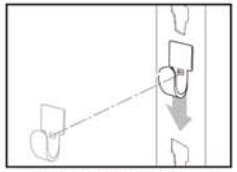


樹脂フックを取り付ける

支柱の正面に樹脂フックを４か所取り付けて完成です。



樹脂フックは支柱のサイドにも取付可能です。



樹脂フックを支柱の穴にはめ、下げるようにして固定してください。

お手入れ方法

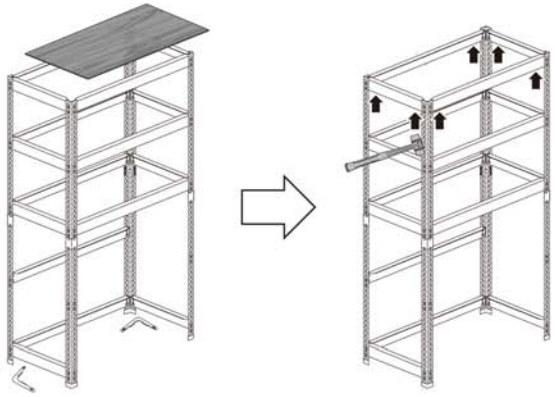
乾いた布でふいてください。汚れがひどい場合は水拭きをした後、乾いた布でからぶきをしてください。

分解の方法

レイアウトの変更や解体の際はこちらの方法をご参考ください。

①置いている物や棚板をすべて外します。

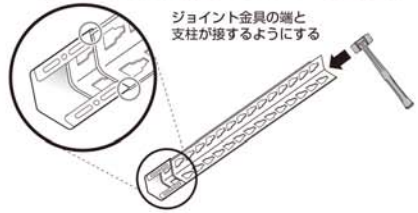
②ブラケットの両端を下からゴムハンマーで叩いて外します。



ジョイント金具が外れにくい時

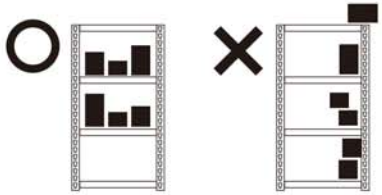
①ジョイント金具が残った支柱の内側に、別の支柱を重ねます。

②①で重ねた支柱の先をゴムハンマーで叩きます。

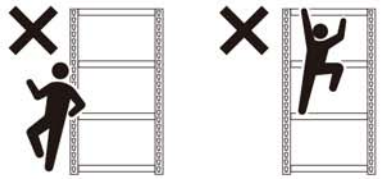


使用上禁止事項

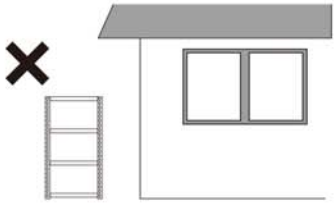
物は均等にのせること　変形や転倒の原因になります



寄りかからない・登らない　転倒の危険があり大変危険です



屋外で使用しない　本製品は室内用に設計されています。屋外で使用しないでください。



同一シリーズのラックやオプションパーツ（別売り）について

《 製品をさらに便利にお使いいただけるオプションパーツもございます 》

オプションパーツ　**追加ボードセット**

棚板を増やして収納力アップ！

METAL & WOOD RACK

同一シリーズのラック、オプションパーツはこちら

https://www.dreamware.jp/mw/#spec